

# 3時間目

# 商品をかしこく選ぼう!

- ここで学ぶこと
- 商品の選び方・買い方
  - 物を安全に使う

**Q** 新しい自転車を買ってもらえることになりました。あなたはどの自転車を選びますか?

**ワオさん** 見た目が一番! カッコいい自転車がいいな!

**カコさん** 近所のお店で相談して選ぶわ! 長く使えるものがいいよね。

**ヤスさん** 値段が安いものがいいと思う!

**マキさん** 通信販売でしか買えない限定品がほしいな。

## 考えてみよう!

① 4人の商品の選び方について考えて書いてみましょう。

	重視すること	良い点	悪い点 (不安なこと)	あなたが同じように買っているもの
ワオさん	カッコいい			
カコさん	近所 長く使える			
ヤスさん	値段が安い			
マキさん	通信販売 限定品			

② 4人が「重視すること」以外に、どのような「重視すること」があるでしょうか?

③ 今後、あなたが買い物をするときに気をつけたいことは何ですか?

## もっと知ろう!

### いくつかの商品を見比べよう

お店に行くと、例えばノートだけでも、たくさんの種類があります。そんなとき、あなたは何を重視して商品を選んでいきますか?

商品の選び方には、いくつかのポイントがあります。いくつかの商品を見比べながらよく考えて、失敗のない買い物をしましょう。



#### 選び方のポイント

- 1 安全性は?**  
製品に問題があると、事故やけがの原因になります。自分の目で安全なものかどうかをきちんと確かめて買いましょう。
- 2 品質は?**  
どんな素材でできているのか、どんな機能がついているのかなどをチェックしましょう。
- 3 アフターケアは?**  
例えば、買った後に修理やお手入れをお願いできるのか、こわれたときの保証があるのかなどを確認することも大切です。

- 4 金額は?**  
「安いものを買う=買い物上手」ではありません。また、「高いもの=良いもの」でもありません。品質に見合った適正な価格かどうかを考えましょう。
- 5 生産者・生産地は?**  
作られた場所を確認することも大切です。例えば、和歌山県内で生産された商品なら、輸送にかかるエネルギーも少なくて済みます。
- 6 どこで買う?**  
同じ商品でも、売っているお店は1つではありません。品ぞろえ、値段、お店の人の対応、買った後のことなどを考えて、買うお店を決めましょう。

### 商品についているマーク・表示を見てみよう

商品をよく見てみると、いろいろなマークや表示がついています。マークにはそれぞれ意味があり、安全・安心な商品であることや、環境にやさしい商品であることなどを表しています。これらを見て商品を選ぶことで、かしこい買い物ができるようになります。

**安全の目安となるマーク**

JISマーク SGマーク STマーク

**環境ラベル**

エコマーク 再生紙使用マーク グリーンマーク

**商品の表示**

名称	チョコ
原材料名	砂糖、カカオマス、全粉乳、植物油、ココアバター、香料
内容量	65g
賞味期限	枠外右側面に記載
保存方法	28℃以下の涼しい場所に保存してください。
原産国名	日本
製造者	〇〇〇株式会社 〇〇県〇〇市〇〇〇〇

### 買い物は投票! しっかり選ぼう

私たちが買い物をすれば、その代金は商品を作っている生産者のところへ届きます。生産者はそのお金をもとにまた商品を作り、販売することができます。

でも、生産者がどんなに「良いもの」を作っても、それを買ってくれる人がいなければ生産者にお金が集まらず、「良いもの」を作り続けることができません。ですから、私たちが「良いもの」をきちんと選ぶことは、とても大切なことなのです。買い物は生産者に投票するのと同じです。世の中に「良いもの」がたくさん増えるよう、しっかり商品を選ぶことを心がけましょう。



保護者の方へ。子供と一緒に考えましょう!

### 商品を安全に使うためにできることは何だろう?

- 商品を買うときには、自分の目で不具合がないか、安全かどうかを確かめてから買うことの大切さを教えましょう。
- きちんと選んでも、間違った使い方をすれば事故を招きます。商品を買ったら子供と一緒に取扱説明書を読み、正しい使い方や注意すべきことをよく確認してください。
- 例えば自転車や電気製品など、使い方を間違えれば危険を伴う商品が子供が使うときには、あらかじめ使い方のルールを決めておきましょう。

子供が使うものはこまめに手入れをして、安全をチェック!

